

自動灌水システム

施工マニュアル

takägi

株式会社タカギ

取り付く蛇口

横水栓



万能ホーム水栓



立水栓



カップリング付横水栓



散水栓



取り付く蛇口(別売り部品が必要)

散水栓に取り付けるには当社別売品が必要です。G245P地下散水栓用ジョイントパイプをお買い求めください。 G245P(当社別売品)→

自在水栓

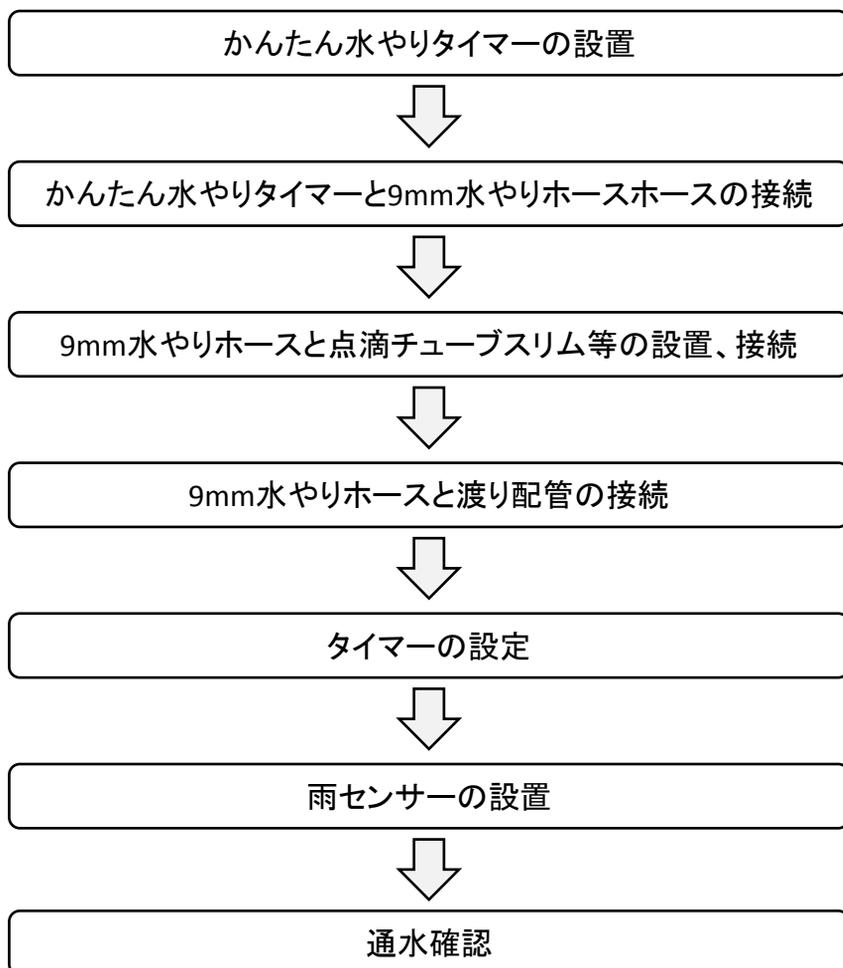


取り付かない蛇口

! 水漏れするおそれがあります
注意 自在水栓には取り付けないでください。

作業フロー

作業フロー



作業手順

1. かんたん水やりタイマーの設置

～A、蛇口に直接タイマー取り付けの場合～

- ①.タイマー上部の中にあるゴムを水で少し濡らします。
- ②.タイマーを右図のように蛇口に差し込みます。
※十分に差し込み出来ているか確認します。
- ③.上部のネジを3箇所締めます。
＜道具：プラスドライバー又は10円玉＞
- ④.ネジを締めて固定します。
※蛇口がへこまない程度に締め付けます。

プラスドライバー



取付け可能な蛇口は、
前項掲載商品を確認願
います。



かんたん水やりタイマー
スタンダード

～B、3分岐蛇口ニップルを利用して タイマーを取り付ける場合～

水撃防止接続方法

- ① 3分岐蛇口ニップル上部の中にあるゴムを水で少し濡らします。
- ② 上部のネジを3箇所緩めます。
＜道具：プラスドライバー＞
- ③ 3分岐蛇口ニップルを右図のように蛇口に差し込みます。
※十分に差し込み出来ているか確認します。
- ④ ネジを締めて固定します。
※蛇口先端がへこまない程度に締め付けます。
- ⑤ 右下図の赤枠内のパーツを手で回して取り外します。
※この時、タイマーに付いている山型の網は外さないでください。(ゴミ取り機能です)
- ⑥ パーツ取り外し後、3分岐蛇口ニップルと調圧ジョイントを取り付けます。(手で回して取付)
- ⑦ 調圧ジョイントとタイマーを取付ます。(手で回して取付)



3分岐蛇口ニップル
(BK)



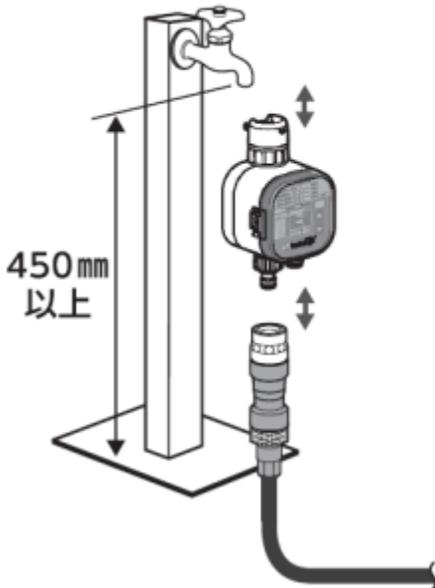
作業手順

蛇口の形状や水栓柱の高さによりタイマーの接続方法が異なります。
下のイラストから現状に合った方法で接続して下さい。

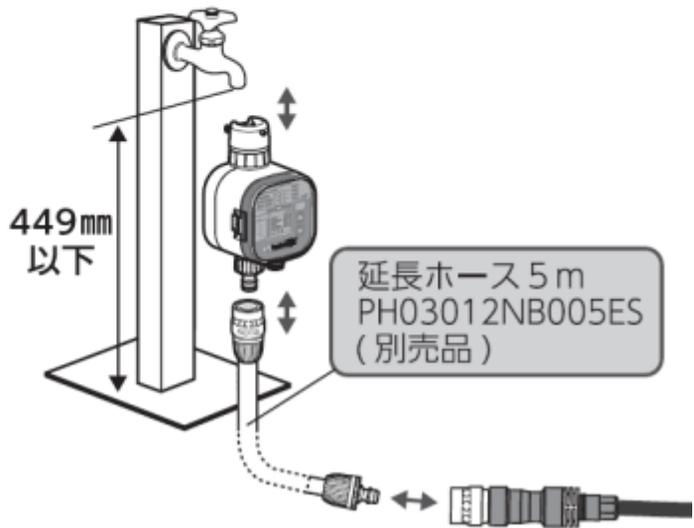
水栓へのタイマー接続

蛇口高さが450mm以上※の場合

※蛇口先端から地面まで



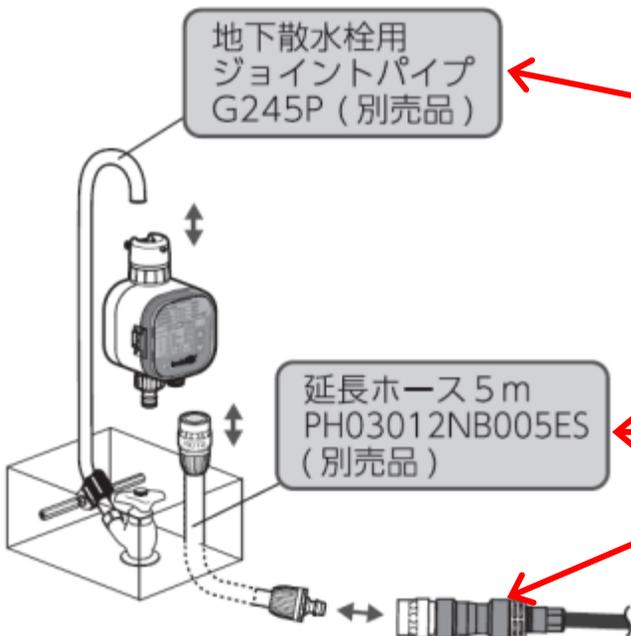
蛇口高さが449mm以下※の場合



地下散水栓の場合

地下散水栓用
ジョイントパイプ
G245P (別売品)

延長ホース 5m
PH03012NB005ES
(別売品)



【接続事例】

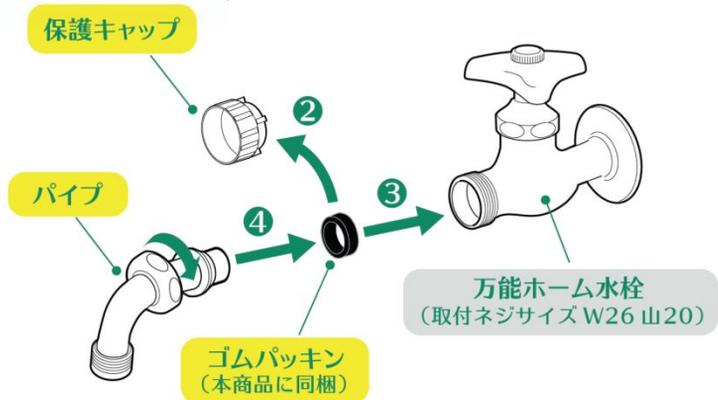


作業手順

～タイマーボックスを使用する場合～

首振り蛇口ジョイントパーツの取り付け

- ①. 万能ホーム水栓先端のパーツ (ゴムパッキンとパイプ) をはずします。
 - ②. 商品の保護キャップをはずします。
 - ③. ゴムパッキンを蛇口に取り付けます。
 - ④. パイプを取り付けます。
- 必要道具: モンキーレンチ、水栓スパナ



タイマーBOXの取り付け

- ①. フタをはずしてBOX本体をバンドで水栓柱に固定します。
※水栓柱の周辺に障害物がある場合は、バンド締付け部分の位置を調節して下さい。
- ②. タイマーとフタを取り付けます。
※フタを閉じるときは、タイマーを背面に向けて下さい。
※施錠部品は別途購入が必要となります (鍵穴径φ8mm)。



作業手順

2. かんたん水やりタイマーと9mm水やりホースホースの接続

- ①. 調圧ジョイントに9mm水やりホースをつなぎます。
- ②. ホースをつないだ調圧ジョイントをタイマーにつなぎます。



3-1. 9mm水やりホースと点滴チューブスリムの設置

- ①. 調圧ジョイントからT型やL型のジョイントパーツをつなぎ合わせて9mm水やりホースを設置します。
※ホースが動かないように兼用ホルダーを適宜使用し地面と固定します。(1.5~2m間隔程度)
- ②. 9mmホースの末端(終りの部分)には9mmジョイントエンドキャップを使い栓をします。
- ③. 灌水箇所点滴チューブを設置します。
- ④. 点滴チューブは兼用ホルダーを使い、地面に固定しながら設置します。
- ⑤. 点滴チューブは出来るだけ地面から浮かないようします。兼用ホルダーを適宜使用して下さい。(1.5~2m間隔程度)
- ⑥. 点滴チューブの設置間隔(隣のチューブとの距離)は50cmを標準とします。

作業手順

3-2. 9mm水やりホース、点滴チューブスリムの接続

- ①. ジョイントパーツのロックナットにゆるめます。
- ②. ジョイントパーツにホースを差し込みます。
※ロックナットの窓から、ホースがジョイントパーツに十分に差し込まれていることを確認して下さい。
差し込みが不十分だと水漏れの原因となります。
- ③. ジョイントパーツのロックナットをしめます。

ホースを差し込んで、ジョイントのネジをひねるだけ!
力を使わず、楽にホース接続ができます。



ホースを差し込む前の状態。
中のグレーの材質が見える。



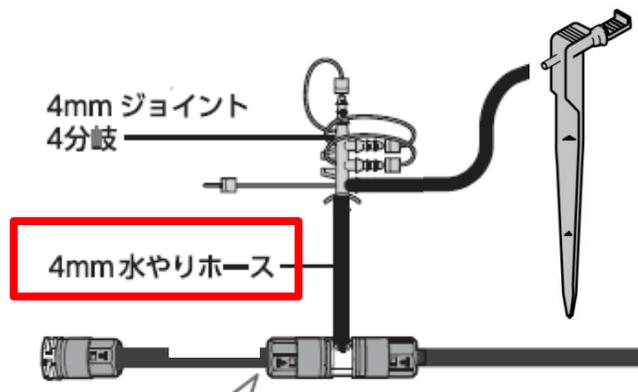
ホースが十分に差し込まれた状態。
あとはロックナットをひねって固定。

3-3. 4mm水やりホース、4mmジョイント4分岐ポットスプリンクラーの接続

- ①. 4mm水やりホース差し込み部に4mm水やりホースを奥までしっかり差し込みます。
※必要に応じて、4mmジョイント4分岐を使用します。
※差し込みが不十分だと水漏れの原因となります。



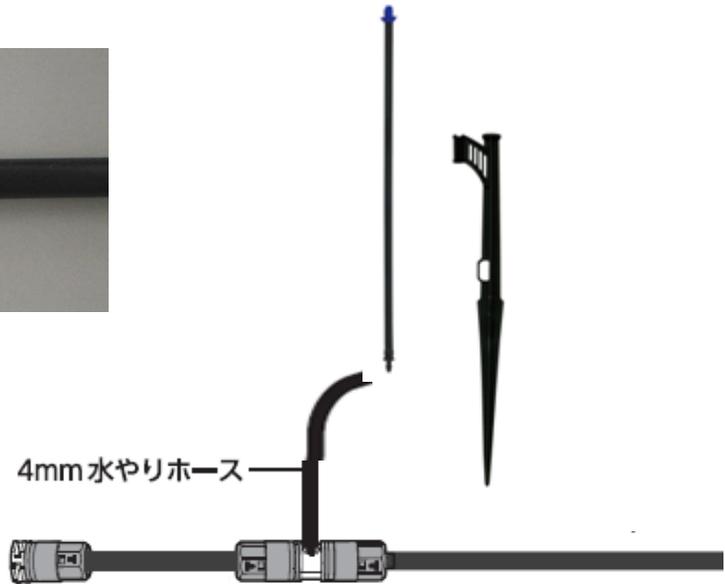
4mmホースが十分に差し込まれた状態。
奥まで十分に差し込みます。



作業手順

3-4. 4mm水やりホース、芝生用スプリンクラーの接続

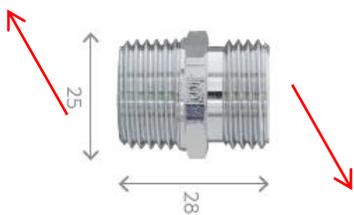
- ①.4mm水やりホース差し込み部に4mm水やりホースを奥までしっかり差し込みます。
※差し込みが不十分だと水漏れの原因となります。



4. 9mm水やりホースと渡り配管の接続

- ①.9mmジョイントネジ付とネジ変換ニップル(平行ネジ)を接続します。
②.ネジ変換ニップル(テーパネジ)にシールテープを撒いて渡り配管(給水栓ソケット)と接続します。
※9mmジョイントネジ付側にはゴムパッキンが付属してますので、シールテープは不要です。
③. 9mmジョイントネジ付に9mm水やりホースを接続します。

給水栓ソケット側



9mmジョイント側

ネジ変換ニップル13 R×Gオネジ



作業手順

5. タイマーの設定、通水確認

- ①.タイマーのコントローラー部分(黒い部分)を取外し、裏側に電池を入れます。
- ②.コントローラーの液晶画面が点滅します。「現在時刻」、「水やり間隔」、「水やり時間」を設定します。
※画面上の設定ガイドを見ると便利です。



タイマーのセットはたったこれだけ
STEP 1
【設定変更開始】ボタンを押す
STEP 2
現在時刻・水やり間隔水やり開始時刻・水やり時間をそれぞれ
▲▼ ボタンで設定 → 決定
「すぐ水やり」ボタンを押すとすぐに水やりもできます。

かんたん水やりタイマー
スタンダード

6. 雨センサーの設置

- ①.雨センサーのコードをタイマーに接続します。
- ②.雨センサー本体を庭に設置します。
※雨センサーは雨の掛かるところに設置して下さい。
※タイマー、雨センサーの詳細については付属の取扱説明書を参照下さい。



7. 通水確認

- ①.蛇口をひねり水を出します。
- ②.タイマーの「すぐ水やりボタン」(水色)を押して水を出します。
- ③.ホースの接続部から水漏れがないか確認します。
- ④.水やりパーツ(点滴チューブ)からきちんと水が出ているか確認します。
スプリンクラーなどの流量を調整できるパーツは調整つまみで流量を調整をします。
- ⑤.最後に「すぐ水やりボタン」(水色)を押して水を止めます。

すぐ水やりボタン

